

# 錐

(きり) 穴をあける道具

日本の木造建築の伝統のかげには、大工の肉体の一部となり、使い馴らされてきた多くの大工道具がありました。代表的な大工道具をとりあげ、解説します。

## 錐 (きり)

錐は一見簡単に使える道具と思われがちですが、昔から「一錐、二鉋、三鉗」といって道具使いの難しさを表現したことからもわかるように、正確な位置に必要な大きさの穴をあけるためには繊細な注意が必要とされます。

錐は刃先に回転運動を与えることによって材料に丸い穴をあける構造になっています。用途や使う材料によって刃先に各種の形状があります。また柄も直接手のひらで揉むものとそれ以外の仕組みを利用するものに大きく分けられます。



わが国では伝統的に釘穴をあける時などに手揉み錐を用いてきましたが、明治に入り洋風建築とあわせてボルトを用いた接合法が導入されると、ネジの形をしたボルト錐が使われるようになり、これによって太くて深い穴があけられるようになりました。

## コラム 連続回転の錐とネジ



揉み錐は往復回転運動させながら孔をあける道具ですが、反対に連続して回転を与えて孔をあける道具がボルト錐、クリコ錐です。

これらの錐は幕末から明治にかけて、西洋の機械技術とともにやってきた道具の一つです。ボルト錐は英語で Screw Auger と呼ばれる道具で、先端に刃先があり、軸を螺旋形にすることで切り屑が容易に排出できます。この孔に通すボルト、ナットも螺旋形状の応用したネジです。

ネジの発生をさかのぼってみると、西洋ではピタゴラス派の学者であり數学者であるタラスのアルキタス（前400年頃）が発明したと考えられています。具体的には、ポンペイの遺跡にあるフレスコ画のなかの圧縮機に円柱形のネジが描かれています。日本では、螺旋の形をした錐が古代に見られますが、ネジの考え方まで応用するには到らなかったようです。

ボルト錐はT形につけたハンドルを回転させて使います。この回転運動をもっとスムーズに行なえるようにした錐がクリコ錐です。幕末には入っていたようで、明治には曲柄（ブレース）錐、刃先を鑿錐（ビット）などとも呼ばれました。クランク形状が連続回転を与えるのに有利なことは西洋の知恵です。このクリコ錐の発明は15世紀のヨーロッパでなされたと報告されています。ネジといい、クランク形状といい日本人は回転運動に敏感でなかったようですね。しかし、これらを見た当時の日本人の驚きはどうだったのでしょうか。創意工夫について大いに刺激を受けたと思います。

こころ豊かなスローライフのための情報誌

# 木族の家通信

家族が集う木の住まい  
株式会社木族の家  
きぞく KIZOKU NO IE  
2017年3月1日号 (毎月1日発行)

No.101

□□□□□□□ 快 適 に く ら す 耳 よ り な お 話 □□□□□□

少しずつ寒さも弱まってきた  
春はもうすぐですね！

入園、入学、進級、就職など、4月から始まる新しい毎日に向けて  
準備を進めている方もいらっしゃることでしょう  
期待に胸がふくらみますね！

季節のカイテキ

## 花粉の季節到来! 対策に役立つ 家電合わせ技!

外出時だけの対策では不十分!

花粉の気になる季節が今年もやってきました。外出時にマスクをしている方も多いこと

でしょう。では、家の中では何か対策をしていますか?室内に花粉を持ち込まないようにすることも大切です。

季節の省エネ

## 家電の買い換え時は 「しんきゅうさん」で 省エネチェックを!

新しい家電とともに新年度スタート!

春からの新生活に向けて家電の購入を予定されている方、新年度の始まりを機に買い換えをご検討中の方、製品選びは進んでいますか?機能はもちろんですが、やはり気になるのは省エネ性能ですよね。今回は、家電製品の省エネ効果を調べるのに便利なWebサイトをご紹介します。

電気代をグラフや表で比較できる!

そのWebサイトとは、省エネ型製品販売ナビゲーション「しんきゅうさん」。

環境省が提供しています。現在使用している家電製品を新しい製品に買い換えた場合の年間電気代やCO<sub>2</sub>削減量をグラフや表でわかりやすく表示してくれるんですよ。

上手な選び方や使い方も解説!

さらに、省エネ製品を選ぶときのポイントや、上手な使い方についても、詳しく、わかりやすく、解説してくれています。ぜひ春からの電気代節約のために活用してみてください。



「しんきゅうさん」はこちら <http://shinkyusan.com/> パソコンでもスマートフォンでも利用できます!

# 1对1情报

より快適に暮らすためのちょっとしたヒントや、完成見学会のお知らせ、イベント情報、木族の家の出来事など  
様々な情報を届けていきます！

**まいにち、養生ごはん**

菜の花と若芽の玄米おむすび

身体のデトックスに

少しすつ春めいてきましたね。自然界では草木が次々と芽吹き、目覚めの時節の到来です。私たちの身体も、冬から春モードへと切り替えていきましょう!そこで今回は、冬の間に身体に溜めこんだ不要なものをすっきり排出する「菜の花と若芽の玄米おむすび」をご紹介します。菜の花などの苦味のある野菜は身体に溜め込んだ不要なものを排出し、若芽には余分な水分を排出し免疫力を高める効果が期待できるとされています。旬の食材を使った、簡単につくれる一品です。

**作り方**

- 1 菜の花は2cm幅、若芽は荒く刻む。
- 2 ボウルにすべての材料を入れて、さくらりと混ぜる。
- 3 手を水で濡らしてから塩(分量外)を付けて、やさしく握る。

玄米が無い場合は、雑穀米や分付き米でも同様に作れます。菜の花・若芽の分量はお好みでアレンジしてください。暖かくなってきたら、おむすびを籠などに詰めて、屋外で食べるのも良いですね。身体がすっきりすると、軽やかな気分になります。春もどうぞ健やかにお過ごしください。

(養生キッチンふうど 主宰／松橋佳奈子)

**花も楽しいジャガイモづくり**

がんばらないデニング

にして、20~30cm間隔で、軽くて柔らかく肥えた土に植えます。  
(酸性土壤は不適・用土購入可)その上に土を10cm程かけます。  
この時、株と株の間に元肥を入れます。  
日当たりが良いベランダのプランター(深さ40cm以上)でも楽しめます。

●一か月半で芽が出ます。株が5~6本になった頃、芋が抜けないように押さえながら2、3本残して後は横方向に引き抜きま

す。株丈15cmになるまでの間、芋が土から出ないよう3回程株周りに土を被せます。  
●6月半ばに淡紫色や白色の花が楽しめます。収穫は7月までの晴れが続く日に掘りあげます。9月上・中旬に場所を変えて植えれば、年2回楽しめます。

井上忠佳 (著「がんばらないガーデニング」)

# キッズノイエ News !!



3月25日(土)・26日(日)・27日(月)

自然に会うチャンスをもつて

## 日記の書き方

## 自然に合うエコなおうち

見学会の詳細は HP でお知らせしています♪ [www.kiz](http://www.kiz)

※完成見学会の詳細はHPでお知らせしています♪ [www.kizuna.jp](http://www.kizuna.jp)



◆松本市笠部会場 2/12～ ★家のプランや造り方によって雰囲気やスタイルは毎回こなります。そんなお客様の大切なお家を見ていただけます。  
★毎年冬に開催する「冬の家見学会」

◆松本市笠原会場 2/25~ ★家のノフロや造り方によつて雰囲気やスタイル  
そんなんお施主様の大切なお家を見ていただけ  
ます♪会場はJR飯田線

★家のプランや造り方によって雰囲気やスタイルが大きく変わることもあるので、そんなお施主様の大切なお家を見ていただければ、お手伝いさせていただけます。

1

2015